

# 令和4年度畜産技術講習会 開催案内

## 養豚専門コース

1. 講習期間：令和4年10月6日（木）～10月7日（金） 2日間
2. 開催場所：各所TV会議室（web会議可能な場所）
3. 日 程：日程表のとおり（別紙1）
4. 内 容：系統養豚事業の推進に役立つ専門知識を習得します。養豚飼料推進担当者、養豚担当者のうち、2年以上の経験者むけの講座です。
5. 受講対象：JA、県連、県JA、系統出資会社、全農の飼料畜産推進担当者
6. 受講資格：経験2年以上の養豚飼料推進担当者、養豚担当者
7. 募集人員：5～50名
8. 受講申込：全農が提供する畜産総合情報サイト「JACCネット」よりお申込みください。  
JACCネット：<https://jacenet.zenoh.or.jp/>



9. 申込期限：令和4年9月22日（木）但し、定員になり次第締め切ります。
10. 受講料：24,200円（消費税含む）  
※講習会終了後、請求書を郵送いたします。全農都府県本部は不課税金額を本所畜産生産部より付替えますので、JACCネットでの申込みに加えて「付替コード連絡票」（別紙2）を提出してください。

### 11. その他

- (1) 申込完了後、申込時に入力されたメールアドレス（本人および所属長または研修担当者）に申込完了メールが届きます。届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、以下の問合せ先までご連絡ください。なお、申込内容の不備や定員超過により受講いただけない場合は、申込完了メール送信後（講習会の1週間前まで）にご連絡させていただきます。
- (2) 申込完了後に申込内容の変更やキャンセルがある場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (3) 開催の約1週間前に、受講者へメールでweb会議システムへの接続方法をご連絡します。メールが届かない場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (4) web会議システムは、Cisco Webexを使用する予定です。必要な端末、通信環境は以下のとおりです。
  - ア. パソコンの場合  
インターネットに接続された、インストール権限のあるパソコンをご用意ください。必要な通信速度の目安は下り（受信）2.5Mbps、上り（送信）3.0Mbpsです。
  - イ. タブレット端末の場合  
インターネットに接続されたタブレット端末をご用意ください。データ通信量を消費しますので、Wi-Fi経由での接続をおすすめします。
- (5) 配布資料はインターネットからダウンロードの上、各自で印刷をお願いします。ダウンロード方法は別途受講者へご連絡します。
- (6) 講習会開始の15分前までに、web会議システムへの接続をお願いします。

12. 問合せ先

全農 畜産生産部 推進・商品開発課 研修担当

TEL : 03-6271-8236

以上

# 令和4年度 畜産技術講習会 養豚専門コース カリキュラム案

■日時: 10月6日(木)09:30 ~ 10月7日(金)16:40

■場所: 各所TV会議室、JAビル 32F会議室3208会議室

■講師: 外部講師・内部講師 (敬称略)

月 日	時 間	内 容	講 師
10月6日 木曜日	09:20-09:30	オリエンテーション	畜産生産部 推進・商品開発課
	09:30-10:30	海外での養豚生産の最新情勢について	明治大学アニマルサイエンス研究所 瀬瀬 雄三 先生
	10:50-11:50		
	11:50-13:00	昼食	
	13:00-14:00	海外の防疫、ASFについての最新情報	農研機構 動物衛生部門 山田 学 先生
	14:20-15:20		
	15:40-16:40	日本国内の野生動物対応について	株式会社 防除研究所
		アンケート入力	
10月7日 金曜日	09:30-10:30	豚肉の販売について	JA全農ミートフーズ株式会社 本社 食肉事業戦略室 専任課長 村川 直樹
	10:50-11:50	生販一体となった商品開発事例について	飼料畜産中央研究所 養鶏研究室 室長 桑原 徹平
	11:50-13:00	昼食	
	13:00-14:00	養豚における糞量および窒素排せつ量を 低減する飼料設計e-フィードについて	飼料畜産中央研究所 養豚研究室
	14:20-15:20		
	15:40-16:40	現場で活用できる資材について	全農畜産サービス株式会社 資材事業部 資材課
	アンケート入力		

※都合により一部変更することがあります。

FAX : 03-5218-2526

E-mail : [zz\\_zk\\_chikusan\\_kensyu@zennoh.or.jp](mailto:zz_zk_chikusan_kensyu@zennoh.or.jp)畜産技術講習会の受講料処理科目について  
(付替コード連絡票)

上記の件について付け替え処理しますので、付替コードをお知らせ下さい。

## 1. 付替コード

講座名 :

開催月日：令和 年 月 日 ( ) ~ 日 ( )

受講生	(氏名)
所属	(都・府・県本部名から)
B Sコード	(都・府・県本部コード)
機構コード	(課などのコード)
勘定科目	通常は【542-542-01 (技術指導研修費)】となります。 上記以外の場合にご記入ください。 — —
ユニット	(部などのコード)
区分	(研修など目的のコード 無の場合は000)
摘要	

## 2. 経理処理ご担当者およびご連絡先

(1) ご担当者 (氏名) :

(2) メール :

(3) TEL :

(4) FAX :